

# HOUKI GIKAI



ほうき議会だより

第85号

2026年  
5月発行



## <今号のクリニカルアート>

「溝口公民館まつりにて 舞パンジー」

上 渡邊 <sup>りゆ</sup>莉柚 さん (吉定)

下 渡邊 <sup>かいり</sup>凱吏 さん (吉定)



伯耆町議会

検索


## おもな内容

- 3月定例会の動き ..... 2～7ページ
- 委員会トピックス ..... 8～9ページ
- 一般質問 ..... 11～15ページ

# 注目 議会で可決された 令和8年度当初予算

～私たちのより良い暮らしに活かされていく身近なお金の使い道～

令和8年度予算  
87億6百万円




**PFI【民間活用】事業  
導入可能性調査  
(溝口地域での住宅整備)**  
614万円


## 地域未来戦略室を新設



空家バンクの設立準備  
移住コーディネーター、  
地域おこし協力隊配置  
1,834万円



**こども家庭センター  
(妊娠・出産・子育ての  
切れ目ない相談体制)**  
2,401万円



**冷却作業服の購入支援  
(作業時の熱中症予防)**  
230万円

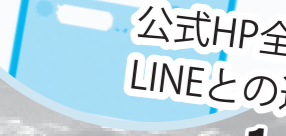
## ふるさと納税の強化・拡大 600万円



**ふるさと納税**



**公式LINE導入で  
スマートフォンへ情報発信**  
440万円



公式HP全面更新  
LINEとの連携検討  
1,437万円



**小学校給食の無償化  
中学校給食も町独自で  
無償化!!** 5,451万円



**緑内障検診の新設  
(医療機関で受診)**

## まちの将来像など WEB でもチェック!

先5年に向けた全体の計画  
第4次伯耆町総合計画



令和8～12年度  
第4次伯耆町総合計画  
概要版

今年1年の具体的実施計画  
令和8年度当初予算 方針



令和8年度  
一般会計当初予算  
施政方針



**フラワーロード整備  
写真美術館周辺  
(菜の花、ひまわり、そばの花)**  
13万円




**ささふく水辺公園の  
一部舗装**  
704万円



**防災行政無線の更新**  
併せて集落放送導入の  
可能性を検討 1,396万円



移動式トイレトレーラー導入  
2,706万円



**オンライン認知症  
スクリーニング検査の導入  
(各家庭のPC等で検査可能)**

次ページへ続く



令和8年度当初予算の  
総括質疑  
委員会での担当課への質疑の  
前に予算に対する町の考え方  
を問う。

3月  
4日

**本会議 初日  
(予算質疑)**



町長からの提案説明  
町長から令和8年の施政方針  
演説や提案説明が行われ、各  
議案毎に予算決算等常任委員  
会へ議案の付託が行われた。

3月  
4日

**本会議 初日  
(提案)**



町長をはじめ、副町長、教育長、  
課長等が一堂に会し、補正予算  
令和8年度当初予算、条例改  
正などの提案説明。その他、  
報告事項等も行われた。

2月  
24日

**全員協議会**

3月

**定例会の流れ**

# 特集 町の税金ってひとりあたりどのくらい使っているの？

令和8年度の一般会計当初予算総額を  
令和8年3月1日現在の人口(※)で割り

ひとりあたりの金額を算出し、当初予算の使用目的別で振り分けてみました。

**民生費**  
高齢者・障がい者・子育て支援、福祉サービスに使うお金  
**260,381円**

**教育費**  
学校教育、生涯学習、文化・スポーツ振興に使うお金  
**94,491円**

**農林水産業費**  
農業・林業の振興や担い手支援、基盤整備に使うお金  
**74,681円**

**土木費**  
道路・橋・公園・住宅整備などに使うお金  
**66,184円**

**商工費**  
商業・観光振興、事業者支援に使うお金  
**13,418円**



本町の予算を1人あたりで見ると、民生費が最も大きく、福祉や子育て支援など、町民生活に直結する分野に多く使われていることがわかります。限られた財源をどのように配分するかは、今後のまちづくりに大きく関わります。議会としては、予算が適正かつ効果的に使われているかを検証し、町民の声を踏まえた提言に努めて参ります。

※伯耆町人口の10,073人は令和8年3月1日現在の人口

**総務費**  
役場の運営、企画、財産管理、防災、交通対策など町全体の管理に使うお金  
**160,462円**

**公債費**  
これまでの借入金(借金)の返済に使うお金  
**83,090円**

**衛生費**  
ごみ処理、健康診断、医療・環境対策に使うお金  
**69,852円**

**消防費**  
消防団や救急、防災活動に使うお金  
**26,800円**

**議会費**  
議会の運営や議員活動に使うお金  
**9,497円**

## 令和8年度 当初予算質疑は9人が行いました

### 「かしこく縮む」の具体策とは？

「賢く縮む」の具体策や幸福度指標について質問したほか、学校給食費無償化、子育て支援施策など幅広く質疑を行った。



大床 桂介 議員

### 利用しやすい要件設定を！

結婚新生活支援事業について、補助要件の考え方を質問した。



長谷川 満 議員

### 原発災害の初動対応を意識！



大森 英一 議員

防災のしおり改定に関し、原発災害時の初動対応の記載を求めた。

### これからの基金の活用は？

財政調整基金の繰入れについて質問し、基金の活用方針と適正規模を確認した。



永井 欣也 議員

### 機構改革の戦略とPFI調査は？

空き家対策の所管について質問し、地域未来戦略室へ一元化する方針を確認。移住定住住宅整備については既存住宅市場との関係を質問した。



上田 博文 議員

### 空き家バンクはどう進める？

空き家バンクの運用や移住支援体制について質問。校内サポート教室は効果検証後の拡充を求めた。



其山 守美 議員

### 児童クラブの質の良さは？



杉本 大介 議員

放課後児童クラブの民間委託について、運営の安定化や質の向上を質問。タウンミーティングでは幅広い世代の意見を反映する手法を求めた。

### 必要な事業の取捨選択を

予算の基本方針について質問し、町は「賢く縮みながらも町民の幸福度と活力を高める」と説明。観光振興では美術館周辺イベントへの補助継続の考えを確認したほか、使用済み紙おむつ燃料化事業は広域処理も含め検討する方針が示された。



渡部 勇 議員

### 移動式トレーラーの管理方法は？

災害時移動式トイレトレーラーについて、汚物処理や保管方法を質問。あわせて、溝口地区の移住定住調査では候補地選定や整備手法について確認した。



乾 裕 議員

7 ページに掲載



議論採決の結果は

3月19日  
本会議 最終日  
(討論・採決)

追加議案などの説明  
報告事項を中心に追加された  
議案などの説明が行われた。  
● 陳情の審査結果報告  
● 一部事務組合派遣報告

3月17日  
全員協議会



一般質問の詳細は  
11 ページから掲載

9名の議員が登壇。  
町長・教育長と一問一答の  
質問戦が繰り広げられた。

3月13日  
本会議  
(一般質問)

議員が個々に質問

3月16日  
まで

付託を受けた予算審議  
全議員で構成される委員会。  
提出された議案について、担  
当課ごとに詳細な内容を議論  
し、賛否を決定した。

3月5日  
から  
予算決算等  
常任委員会

前ページからの続き

議員がどう判断したか ~令和8年3月定例会

件名	議員名 (議席番号順)													
	埴田 信二	其山 守美	杉田 真也	大床 桂介	上田 博文	森下 克彦	長谷川 満	杉本 大介	乾 裕	渡部 勇	大森 英一	永井 欣也	勝部 俊徳	
専決処分について(令和7年度伯耆町一般会計補正予算(第5号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
専決処分について(令和7年度伯耆町一般会計補正予算(第6号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和7年度伯耆町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和7年度伯耆町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和7年度伯耆町下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の全部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町森林等火入れに関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町課設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町公共施設等整備基金条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町放課後児童クラブ条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
業務委託契約の締結について(学校給食調理等業務)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
第4次伯耆町総合計画の基本構想及び基本計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町過疎とみなされる区域に係る過疎地域持続的発展計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和8年度伯耆町一般会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	
令和8年度伯耆町町営公園墓地事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和8年度伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和8年度伯耆町地域交通特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和8年度伯耆町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	
令和8年度伯耆町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	
令和8年度伯耆町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和8年度伯耆町丸山地区専用水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和8年度伯耆町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和8年度伯耆町索道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	
伯耆町教育委員会教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
伯耆町議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

(○…賛成、×…反対) ※勝部議長は採決に加わりません

# 地震被災住宅再建・物価高騰生活者支援など

7年度  
補正

一般会計補正予算(第5・6・7号) 原案可決

補正前 85億9,100万円 補正額 2億7,700万円 補正後 88億6,800万円

## 主な歳出 (このような事業に)

**食料品等購入助成券配布**  
(町民1人当たり1万円配布)



5月中旬から配布開始  
主に町内の食料品・飲食を提供する  
事業所で利用可能。

**1億939万円**

**地震被災住宅再建等支援**  
(修繕促進支援は2万円/件)



1月6日に発生した地震により被災  
した世帯の住宅再建や応急修理など  
を支援するため支援金を給付

**1,749万円**

**酒蔵等原料米高騰対策支援**  
(町内の酒造を経営支援)



町内で日本酒・どぶろくを製造する  
2つの事業者に酒米の高騰分を補助  
し持続的な経営安定を支援する

**175万円**

**基金管理事業**  
(減債基金に積立)



減債基金とは将来の借金返済に備え  
財政負担の平準化を図るため計画的  
に積み立てておくお金のこと

**1億6,456万円**

## 主な歳入 (財源は)

○国庫支出金 **1億2,492万円**  
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

○県支出金 **1,219万円**  
鳥取県被災者住宅再建等支援事業費補助金ほか

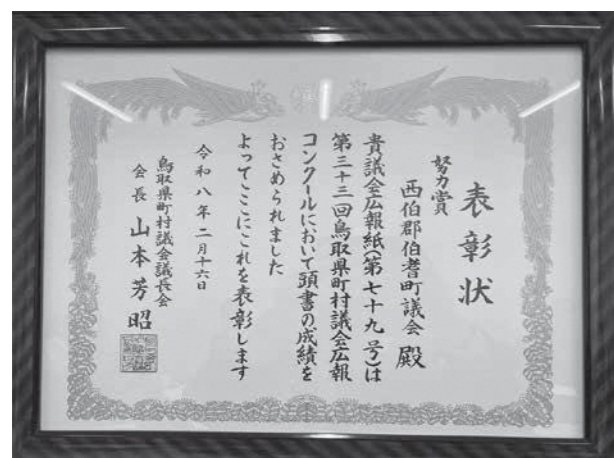
○地方交付税 **1億4,918万円**  
普通交付税再算定

○町債 **1,410万円**  
一般補助施設整備等事業債ほか

みなさんが主役の紙面づくりを

～表彰されました～

第33回鳥取県町村議会広報コンクールにおいて伯耆町の議会だよりが努力賞を受賞しました。



町村議会広報コンクール 努力賞！

◆議会広報常任委員会

～一般質問を1人半ページに～

広報委員会では、みなさんに読んでいただける紙面づくりを工夫しています。みなさんが興味ある内容を特集に取り上げるため、一般質問を一人半ページに削減しました。また、みなさんの声や作品を多く掲載するなど、町民のみなさんが主役の『議会だより』づくりに取り組んでいます。



みなさんの声を町政に …町民と語る会

◆文教民生常任委員会

福祉事業の関係者の方々と、障害福祉サービスの現状について話し合いました。日常生活に支援が必要な方が増えてきているが、サービスが行き届いていないのが現状。ホームヘルパーの増員や相談支援体制の充実などの課題が見えてきました。



伯耆みらい 福井 博美さん

「障がいがあっても地域で一緒に暮らし、みんなが笑顔で挨拶が交わす町にしていきたいです。」

◆総務経済常任委員会

水稻農家や畜産業、兼業農家の方々と、伯耆町の農業・畜産業の現状と課題について話し合いました。新規就農者支援の充実や農業経営と販売戦略、インフラや鳥獣害対策など、多岐にわたる課題が見えてきました。



大平原 長谷川 正さん

「伯耆町が持っているポテンシャルは高い。問題は、それをどう生かすかだと思います。」

みなさんからの請願・陳情はこうなりました

～令和8年3月定例会～

件名	議員名（議席番号順）	結果	塔田	其山	杉田	大床	上田	森下	長谷川	杉本	乾	渡部	大森	永井	勝部
			信二	守美	真也	桂介	博文	克彦	満	大介	裕	英一	欣也	俊徳	
ケア労働者の大幅賃金引き上げを求める要請書		趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）」にかかわる請願（陳情）		不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○
臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
衆議院議員の定数削減に反対する陳情		不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○
政府に所得補償（直接支払い）制度の実現を求める陳情		不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	×	○

（○…賛成、×…反対）※勝部議長は採決に加わりません

みなさんに開かれた議会をめざして

◆地域課題調査特別委員会

～写真美術館の在り方を協議～

開館30年を迎えた植田正治写真美術館の運営状況等について担当者の説明を聞き、美術館の課題について協議しました。今後、他美術館の調査も行いながら、町立写真美術館の在り方についてさらに検討を深めていく予定です。



植田正治写真美術館

◆議会改革調査特別委員会

～委員会の傍聴に関する規則を整備～

町民の皆さんが自由に委員会の様子を傍聴できるように、伯耆町議会委員会条例の一部を改正し、伯耆町議会委員会等傍聴規則を制定しました。



委員会の様子

## 伯耆町教育委員会教育長の任命について

箕浦昭彦氏の辞職に伴い、新たな教育長に橋本康雄氏が任命されることに同意した。  
任期は令和8年4月2日から令和10年2月17日まで。

## 人権擁護委員の推薦について

石脇昭弘氏が再任されることに同意した。  
任期は令和8年7月1日から令和11年6月30日まで。

## 請願・陳情はあなたと町議会をつなぐ大切な手段です

町政について意見や要望があるときは誰でも提出できます。

### 請願・陳情の手続き



(請願の書式例)		年	月	日
伯耆町議会議長 様 (議長名はホームページ等で確認してください)				
	請願者代表 住所 氏名 連絡先電話番号			㊟
	紹介議員			㊟
〇〇〇〇〇〇〇に関する請願について (請願件名)				
・ 請願の趣旨 (ここに、請願の趣旨や理由などを書いてください)				
または ・ 請願事項 (ここに、要求する項目を箇条書きで書いてください)				
※意見書(案)がある場合には(案)も添付してください。				

請願書には紹介議員(町議会)の署名または記名押印が必要です。

請願の提出者は請願の趣旨と住所および氏名、連絡先を記載、押印(署名の場合は省略可)して議長あてに提出してください。

陳情の場合は紹介議員の必要はありません。

請願・陳情の取り扱い基準や提出方法の詳細については、伯耆町議会ホームページをご確認ください。  
<https://www.houki-town.jp/new1/10/28/3/>



## 議員がまちのみなさんの疑問を聞きました！

一般質問とは、議員が町長・教育長等に対し、町の仕事全般や教育などについてその取り組みや将来の方針について問い、その趣旨を明らかにします。また新たな政策の提言をします。

### 今回9人が質問を行いました

令和8年3月13日(金) 実施

- |          |    |          |    |
|----------|----|----------|----|
| 1. 大森 英一 | 議員 | 6. 杉田 真也 | 議員 |
| 2. 長谷川 満 | 議員 | 7. 乾 裕   | 議員 |
| 3. 渡部 勇  | 議員 | 8. 上田 博文 | 議員 |
| 4. 其山 守美 | 議員 | 9. 森下 克彦 | 議員 |
| 5. 永井 欣也 | 議員 |          |    |



一般質問の様子はYoutubeで配信しています。二次元バーコードはこちら！



グラウンドゴルフを通じて

**答**  
【町長】採算性から商業施設の誘致は難しい側面があるが、地域の魅力の発信、スタートアップ支援、関係人口の拡大などを通じて外部の力を取り入れ、地域資源を活かした持続可能な対策を進めたい。

**問**  
本町も空き家、耕作放棄地、児童の減少など深刻であり、この先、地域コミュニティの機能低下や崩壊が課題。対策として企業誘致や外部の力を借りる根本原因対策が必要ではないか。



大森 英一 議員

### 地域再生に女性目線を

町長 女性登用の視点が大事

**答**  
【町長】意思決定層における「アンコンシャス・バイアス」の解消や、女性が意見を出しやすい環境づくり、多様な視点を取り入れる重要性に同意し、今後、積極的に検討・推進していく。

**問**  
コミュニティの再生には、住民の総力が必要。女性目線による暮らしやすさ、女性が活躍できるための環境づくりを物心両面で応援すべきではないか。



一般質問の動画はコチラ



長谷川 満 議員

**町長** AI技術の積極的な活用を推進する方針である

**問** AI技術活用の方角性は。

**答** 【町長】導入は「推奨」から「必須」の段階にあり、行政効率化や住民サービス向上に不可欠な技術として積極的に推進していく。

**問** 具体的な活用内容と今後の展望は。

**答** 【町長】現在は会議録の文字起こしや、法令調査・文書起草を行う行政特化型生成AIを試験運用中。今後は新しく改編するホームページへのチャットボット導入のほか、防災、福祉、教育現場での個別学習支援など幅広い分野への展開を検討していく。

**問** 導入体制や評価はどう進めるか。

**答** 【町長】利用ルールを定めたガイドラインを策定し、全職員への研修や専門人材の育成を実施します。成果指標については、文書作成時間の短縮など、業務効率化の「実感」を重視して確認していく。

そのほか SNSの戦略的情報発信についての質問をした。町長から公式LINE導入やHP刷新により、防災・観光情報を戦略的に発信すると答弁があった。



渡部 勇 議員

**町長** 第4次伯耆町総合計画から見える伯耆町子ども達の未来は教育から

**問** 第4次総合計画では、出生率1.80を目標値としている。

**答** 【町長】単一の自治体では、目標値の達成は難しい。働く親の支援を拡充し、総合的な施策として、町の魅力・地域の幸福度などに着実に取り組む。

**問** 生産年齢人口を増やす施策、特に20代から40代に特化した施策は。

**答** 【町長】若者世代の定住・移住環境を整備したい。伯耆町人口推計シミュレーションの町独自推計では、人口減少が抑制され、7089人と推計。これを達成するための施策は。

**問** 【町長】これからの10年間で大事である。例えば、溝口地区の住宅団地施策など。他団体との相違する施策は。

**答** 【町長】教育環境は他団体と

違う施策が充実している。

C：町独自推計による年齢3区分別人口 【人】

		平成27年	令和7年	令和17年	令和27年	令和37年	令和47年
総人口		11,392	10,098	9,189	8,273	7,589	7,089
年齢3区分別人口	年少人口	1,308	1,146	1,038	1,165	1,154	1,108
	0～14歳	(11.5%)	(11.3%)	(11.3%)	(14.1%)	(14.8%)	(15.6%)
	生産年齢人口	6,248	4,821	4,455	3,894	3,634	3,700
	15～64歳	(54.8%)	(47.7%)	(48.5%)	(47.1%)	(47.9%)	(52.2%)
老年人口	3,836	4,131	3,696	3,215	2,828	2,281	
65歳以上	(33.7%)	(40.9%)	(40.2%)	(38.9%)	(37.3%)	(32.2%)	

※平成27年、令和7年は5月1日時点での住民基本台帳の実績値

※各区分の小数点以下の端数処理の関係で合計と一致しない場合があります



一般質問の動画はコチラ



一般質問の動画はコチラ



其山 守美 議員

町長

地域社会を支えている貴重な人材

プラチナ世代の活躍の場づくりは

**問** 町長が「プラチナ世代」と呼

んでいる60〜70代の世代は、町内で約3300人、人口の三分の一を占めている。豊かな人生経験を有し地域で活躍しているこの「プラチナ世代」の活躍の場づくりに向けた方策は。

**答**

【町長】プラチナ世代の方々の豊かな人生経験は、地域社会の発展に寄与する大きな力である。シルバー人材センターをはじめ公民館、社会福祉



貴重な人材「プラチナ世代」

活動など様々な場で活躍いただいている。少子高齢化が進む地域社会の中で、地域活動や自治会活動、基幹産業である農業を実際に支えていただいている。新たな活躍の場を作るのではなく、健康寿命の

延伸を図る取り組みを続けながら、次の世代が引き継いでいけるように支えていただきたい。

そのほか、各地区の課題に応じた活性化戦略や小中学校の不登校対策について質問した。

町長からは、溝口地区での移住定住住宅の検討、旧日光小学校の有効活用、伯耆町版空き家バンクの設置に取り組みなどの答弁があった。教育長からは、新たに岸本中学校にサポート教室を設置するとの答弁があった。



一般質問の動画はコチラ



永井 欣也 議員

町長

未来への継承として人が中心に

4次総での過疎地域振興の考えは

**問** 過疎計画で令和12年までの5

年間で、溝口地域の人口減少率10%を目指すとしている。具体的な施策を伺う。

**答**

【町長】教育の充実に加え、空き家バンクや住宅整備など定住環境整備の取り組みを、地域未来戦略室を設置して戦略的に情報発信し、若者世代の定住移住につなげたい。

**問**

過疎対策事業債は有利な起債だが借金である。町全体の財政運営、健全化に資すると考えているか

**答**

【総務課長】過疎債の活用で、実質的な町負担は30%程度に抑えられるので、将来的な財

政需要の増大を抑制することが

できる。また、町の負担が発生していた財源を、他の施策に振り向けることが可能となるので、財政の健全化につながる。

そのほか、公民館の役割の多様性について、地域の福祉や住民活動の場として重要性が増しているなか、今後の公民館の在り方を質問し、公民館がこれまで果たしてきた役割やノウハウ、地域とのつながりを活かし、地域の活動を支援していくとの答弁があった。



過疎とみなされる地域



一般質問の動画はコチラ



杉田 真也 議員

## Uターン帰郷の充実を

町長

地域の本来価値の見立て直し

**問** 若年層の都市部への流出についての分析されているのか。現状と課題についての認識は。

**答** 【町長】若年層の半数近くが町外へ流出しUターンしていない。近隣に大学等が少なくため、進学を機に都市部へ流出する構造的な問題がある。就職先の選択肢も多く、賃金水準が高い都市部へ残ってしまう。Uターンを促すには「帰って来たいと思える魅力」の創出が重要である。

**問** 雇用対策や企業誘致は鳥取県県西部地域で確保するという広域的な視点で検討すべきではないか。



伯耆町を魅力あるまちへ

**答** 【町長】広域での雇用対策や企業誘致の取り組みは重要ではないか。

**問** あると考える。現在の取り組みとして、奨学金支援事業や県公式アプリ「トリフル」による就職・移住情報の発信を行っている。過去には、県西部で連携した企業誘致活動を行ったが、成果に繋がらなかった。

**答** 【町長】この制度は東京一極集中の是正を目的としている。国の財源措置もその趣旨に基づいている。対象地域の拡大は行わず、むしろ移住につながる「関係人口の拡大」地域の魅力を高める「地域の本来価値の見立て直し」に注力していく。



乾 裕 議員

## 地震等の防災対策について

町長

災害の激甚化等に意識を高めたい

**問** 本年1月6日の地震災害の対応は。

**答** 【町長】速やかな生活再建の支援に取り組んでいる。多くの墓石や灯籠などが倒壊した。これに対する見舞金の支給を考えないか。

**答** 【町長】生活再建に直結する事案ではないため見舞金の支給は考えていない。



宇代地内の落石現場

**問** 給食センターにおける備蓄状況は。

**答** 【教育長】レトルトカレー（3年保存可・アレルギー対応食）1日分をローリングストックしている。

そのほか「ゆるキャラ」  
「マスコットキャラクター」  
の制作の考えについて質問した。  
町長から実現性について将来的に考えてみたいと答弁があった。



一般質問の動画はコチラ

# これからの伯耆町どうなる？【一般質問】



上田 博文 議員

町長

地域おこし協力隊で地場産業振興は  
活性化企業人の導入を図る

地域おこし協力隊で地場産業振興は

**問** 本町の農業や観光の地場産業振興のために、大山ガーデンプレイス（大山GP）に地域おこし協力隊の導入を考えないか。また移住定住の相談と観光案内もできる窓口を設置しないか。

**答** 【町長】令和8年度は、伯耆まち☆キラ会議を開催し、地域資源の掘り起こしと農業と観光の連携強化を図るとともに、大山GPではないが、役



大山ガーデンプレイス

場内で地域活性化企業人の受け入れを行い、ふるさと納税返礼品等の特産品強化にも取り組んで行く。

また移住定住対策、観光案内について、大山GPを活用して行くが、8年度から移住定住については、新たに設置する企画課の地域未来戦略室に移住コーディネーターを配置し、相談体制を整備する。

そのほか、伯耆町内の中・高校生の国際交流派遣事業の検討をしないかと教育長に質問した。

教育長から、本町の中学生を対象に国際交流派遣事業について、前向きに考えて行く。また派遣するための基金造成についても検討するとの答弁があった。



森下 克彦 議員

町長

障がい者の任用を  
障がい者の任用は、共生社会  
に向けた重要な課題

**問** 法律の規定により、企業、国、地方公共団体は、一定数の障がい者を雇用しなければならぬとして、地方公共団体には2.8%の法定雇用率が定められている。町における障がい者の任用の状況は。

**答** 【総務課長】昨年6月の基準日時点での雇用率は2.4%であったが、現在では、雇用率を達成している。



(障がい者雇用推進イラスト集より)

**問** 今年7月からは、法定雇用率が3.0%に引き上げられる。雇用率達成に向けての対応方針は。

**答** 【町長】採用試験の実施の検討。既存業務の中で、障がい者の方が活躍できる仕事の切り出しなどを考えたい。

そのほか、防災DX事業として、①避難所受付支援システム②防災備蓄管理システムを導入してはどうかと質問した。町長からは、災害に強いまちづくりを進める中で、どのような取り組みが必要となるか、DX事業を含め検討したいとの答弁があった。



一般質問の動画はコチラ



一般質問の動画はコチラ



「ジャパン・フジヤ」は地域の宝であり、現物が国立科学博物館に存在する事実を、地元の子どもたちに知ってほしいかった。



担当した山口代子さんと天場正実さん

# 大発見！ 巨大な紫水晶

～藤屋地区に伝わる、幻の紫水晶「ジャパン・フジヤ」を求めて～

「ジャパン・フジヤ」を展示したきっかけは？

たたらまつり特別展で地元の自慢を取り上げる案が浮上した。「ジャパン・フジヤ」の逸品を見たことがなく、現在は行方不明らしいということなので、その所在を探してみようということになった。

「ジャパン・フジヤ」とは？

旧野上村大字福居字藤屋では、昔から水晶を産出し、紫水晶の優品の産地として伯耆国藤屋の地名がある。明治のころ樋が谷という山で、かなな流し（山の土砂を掘り崩し、水路に流し砂鉄を採取する行程）の作業中、巨大な紫水晶が発見された。重さが3.9キロもあり、とても美しいものだった。その紫水晶は、明治41年に東京に送られ帝国大学で展示された。世界的にも珍しく外国の学界にも知られ「ジャパン・フジヤ」と呼ばれるようになった。（「出雲街道今昔物語」二部地区活性化推進機構発行より抜粋）

「ジャパン・フジヤ」を発見！



「ジャパン・フジヤ」

行方不明になっていた「ジャパン・フジヤ」を探したいとの思いから、山口さんと天場さんによる調査が始まった。国立科学博物館とのメールでのやり取りの中で、提供した資料を基に博物館側が所蔵品の中から該当する「ジャパン・フジヤ」を特定した。国立科学博物館の情報では、昭和50年頃まで展示されていたが、なんらかの理由でラベルが剥がれてしまい産地が不明となっていたということだった。

「たたらまつり特別展」での展示に向けて

実物を見てみたいと思う思いから、当初は国立科学博物館から借りることも検討されたが、

実現出来なかった。それならと、山口さんによる実物大レプリカの作成が始まった。国立科学博物館より原寸サイズの聞き取りを行い想像の中での作成となった。試行錯誤の末、ペットボトルを使用して作成した。紫水晶のクリスタル感を出すことに苦心した。展示では、ジオラマによる当時の藤屋周辺の情景も再現された。



国立科学博物館（東京上野公園）



実物大レプリカ

表紙のみどころ



溝口公民館まつりにて、議員もクリニカルアートに挑戦してみました。表紙は、ご姉弟で参加されていた方の作品です。指導者の方の進行に合わせ、夢中になって制作されていました。制作中は、どなたでも自然と表情が和らぐそうです。これがクリニカルアートの素晴らしい効果ですね。

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

【編集】

議会広報常任委員会

- 委員長 大床 桂介
- 副委員長 堀田 信二
- 委員 永井 欣也
- 委員 長谷川 満
- 委員 杉田 真也
- 委員 其山 守美



この議会だよりは再生紙を使用して印刷されています。